

2019年1月16日発行

第133号

発行:名張市子育てサークル連絡協議会
事務局:名張市桔梗が丘西3番町3街区107番地
名張市こども支援センターかがやき内
TEL/67-0250 Fax/66-5650



- 1.不用品交換会のおしらせ
- 2.エッセイ

あけましておめでとうございます。

冬休みは楽しく過ごされたでしょうか？

我が家は子供の誕生日があつたり、親戚が集まつたりと賑やかに過ごしました。

生活リズムが不規則になった子供達も多いと思いますが、早寝早起きを心がけて寒さに負けず元気に過ごしたいですね。今年も「のびっこ」をどうぞよろしくお願ひします。



1. 不用品交換会のお知らせ

近頃日本のいろんな地域で頻繁に地震が起こっています。子どもを守りどう震災に備えればよいのかをみんなで考えてみませんか？

今回小林恵美さんを招いて身近に準備できる防災グッズのお話や、いざという時の備えについてお話を伺う機会をつくりました。ぜひご参加ください！

●日時:2月14日(木) 受付9:30~ 10:00~11:30

場所:防災センター(名張市役所横)研修室①②

10:00~	開始
10:10~	防災のおはなし
10:30~ 11:30	不用品交換会

防災のおはなし後に
防災グッズのプレゼントが
あります。

～初めて参加していただく方へ、不用品交換会の説明とお願い♪～

この度の不用品交換会はサークル加入者でなくても、どなたでも参加できます☆

参加したいけれど、不用品交換会っていったいなに？？と思われている方もいらっしゃると思うのでご案内します。

名前の通り、お家で使わないもの、使わなくなったものを持ち寄り、交換しましょうという会です。

例えば、お家で食べきれない食品、使わない洗剤、使わなくなったおもちゃ、お洋服などです。

競争率の高いものは公平にじゃんけんで決めます。もしかしたら、良い掘り出し物に出会える

かもしれません。ぜひ、足を運んでみてください。

☆不用品交換会のお願い☆

その1. ご参加いただく方は不用品を1点以上お持ちください。

その2. 食品は賞味期限を確認して、お持ちください。

その3. 貴重品や戦利品の管理はご自身でお願いいたします。

戦利品⇒ゲットした品物は袋などに入れ、ほかの方の品物と間違わないように注意してください。

靴⇒過去に間違われてしまい、帰りに靴がないということがありました。袋に入れて持ち歩くなどの工夫をお願いします。

その4. 細かいもの、セットものはバラバラにならないように袋や箱に入れてください。

おもちゃのパーツが足りない、パジャマの下が無いなどバラバラになってしまうケースあります。

その5. お子様の安全のため、絶対に目を離さないであげてください。

*駐車場は車の出入りがあります！必ずついてあげてください。

*出品されたおもちゃと、自分用のおもちゃがごっちゃになったり、とりあいをしていたりなどの

トラブルが起こる場合があります。間違わないように見ていてあげてください。

その6. 持ってきた品(衣類以外)が残ってしまった場合はお持ち帰りください。

残った洋服の処分は協議会で可能ですが、それ以外のものは処分に困っています。

お持ち下さった品物で、引き取り手が見つからなかった場合は必ずお持ち帰りくださいようお願い申し上げます。

早く帰る方は、お友達や役員に声をかけるなど残らないようご協力ください。

皆様お気軽にご参加ください！
お待ちしております。

2. エッセイ

「わたしのごはん作り奮闘記」
6歳女兒、4歳男兒の母。ほれほれより

私の母は、私を産み2ヶ月で仕事復帰し、その後も懸命に働き続け、育ててくれた。そんな働き者の母を尊敬していましたし、自分も仕事を持つ母でいたいと望んでいました。

夕食には、毎日、近所の魚屋さんのお惣菜が並んだ。そんな母の姿を見ていて、反動的に、私は子どもたちに、「あたたかい、手づくりのごはんを食べさせてあげたい」と思うようになった。

そのとき、面白くてしょうがなかた（仕事を思ひながら）てちぎめ、（送り会では「おつかれさま」と言つてもらえたが）正直、まだまた元気張れるのに…。という思いや、申し訳なさを抱き、複雑な気持ちで、子どもが待っているからと、家路を急いた。）

ところが、元気張って作った手づくりのごはんが、ひっくり返される。1日中子どもがかへつたりして、調理する時間など持たせてくれない。それなのに、私の実家で私の母が生えてくれた。冷凍食品は、へ口りとたいらげる。そんな姿に心打たれることもありました。

「私の印象の年月か、冷凍食品に負けてたまるか（笑）ふつふつと湧く鬱憤（笑）」

そんな娘も6歳になり、やっと、「ママの手づくりのごはん大好き」と言ってくれるようになりました。6年かった（笑）日々の積み重ねの偉大さを感じます。ですので、今、「せんせん食べてくれない！」と遠方に暮れているお母様方。（今、4歳の弟がその状態です）あと数年、結果が見えなくても、元気張り続けて下さいね♡

今は、空っぽのお皿を見て、涙ぐみた、気持ちになります。「食べててくれてありがとうございます。」

そんなこんなで、手づくりにこだわる私に、立ちはたかろうとするFast Food 大好きな夫。週末には、10/11にホーテルを買ってもらひ、喜しそうな子ども達。それはそれでいいのだ。だがその後で、私は黙々と火田から握りたてのじゃがいもを揚げて、フライドオーテルをつくり並べる。娘は「もうホーテル飽きたー」と食べてくれないので、近所の遊びに来てくれた子に振る舞う。もはや添加物うぬぬとか健康志向とか何でもなく（笑）自分の意図地なのは？と自問自答（笑）

ここ数年、「ほれほれ/こどもごはん」というサークルに入らせて頂き、毎年、みそづくり、たくあんづくりを続けています。手づくりをすると、殺伐とした心があたたまる。サークルの皆さん、いつも本当にありがとうございます（ほれほれ/こどもごはん、私にとって大切な縁のあったサークルです）

そして、最後まで読んで下さった皆様、ありがとうございました。皆さんか、思いのままの子育てができる様、お祈りしています。水元。

わが家には、子どもが5人います。

(この書き出しで) エッセイを書くの、何回月たる…?

時が経つのは早いもので、一番上の子は高1、16歳。

家のことは、学校♪部活♪お友達♪(彼女は…?)

大そうじでは、大活躍の長男だけれど、今年はあまり頼りに

できぬ。而も母もこの12月中、珍しく、動けない程体調崩してた。

そんな状況で取り組み始めた大そうじ…の出来事。

母「ヤバい! 今年は動けへんだけがあったせいで、様々スケジュールこなせない! 自分らの担当場所終わったら、手伝ってや~!」

長女「えへ! 受験生やのに~!」

受験モードに全然なってないのに、こんな時だけ受験生面する中3女子…。

母「じゃあ、あんたはええわ。ほんまに勉強すまんやつたらダメ…。」

次男「すみれ! オレもじゃあ中学受験するわ!」

見た目は小3、精神年齢は小9。
お詫び者の小6次男。

次女「あほちやう。早くしゃなばあちゃんとこ行かれへんやん。」

三女「うち、言われたことはもたせん。まあ、母さんならできるって。
がんばってな。なんとかなるって。」

母「…あんたらなあー」とここで母は考えた…。

口だけは違う「あなた、あいつ」と開きたくなることを時々したり
さったりする、小4三姉。

物はや気持ちが大そうじになく戦力になりそうにならぬ次男と三女(似た者同士)。
前から時間がとれずでできなかつたことをさせよう。

母「(次男)!! そうじ手伝う代わりに、(三女)をヨマなし自転車乗れるように
したら、もう「そうじ終わりでいいよ」

次男「マジで!? や、たへ!! (三女)!! 乗れるようになったら そうじ終わりやで!」

三女「ホンマ! や、たへ!! やさやさ! 教えて!」

そんなうまくいくわけがないやん。三女の性格、わかる?と思っていたら、
家の定、しばらくしたら、二人 泣きながらの帰宅。

次男「やる気ない! できるようにならへんわ! 練習すぐやめるし、教え方悪いって文句言ってる」

三女「や、このに、すぐアホ!とか言ってる」

母「はい、予想的中^~」

次男「(次男)は、どういう風に教えたらいいか、どんな言葉がけが必要か、状況と相手みて考え
たさり。バレーボールでも言ってるやつ! ティーチングによってチームはわかるて! それと同じことや!(三女)はずやめない!」

結局、次男は考えた末、次女に協力を求め… 次女のホメてアゲでの言葉かけ
おかげで、三女も次男も調子を取り戻し、無事、三女は乗れるようになったのです。

大そうじもなんとか終わり、お正月は無事、帰省できました。